SONY 5-076-251-**01**(2)

交換レンズ
Interchangeable Lens
Objectif interchangeable

取扱説明書
Operating Instructions
Mode d'emploi

G MASTER

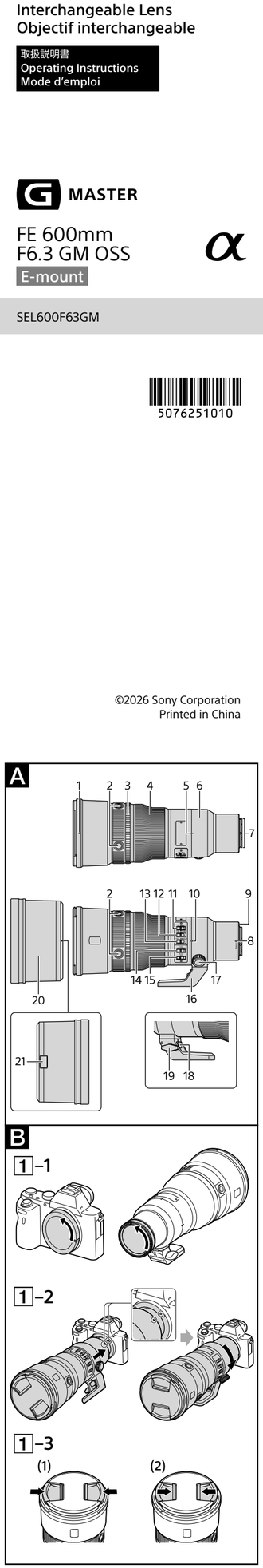
FE 600mm F6.3 GM OSS

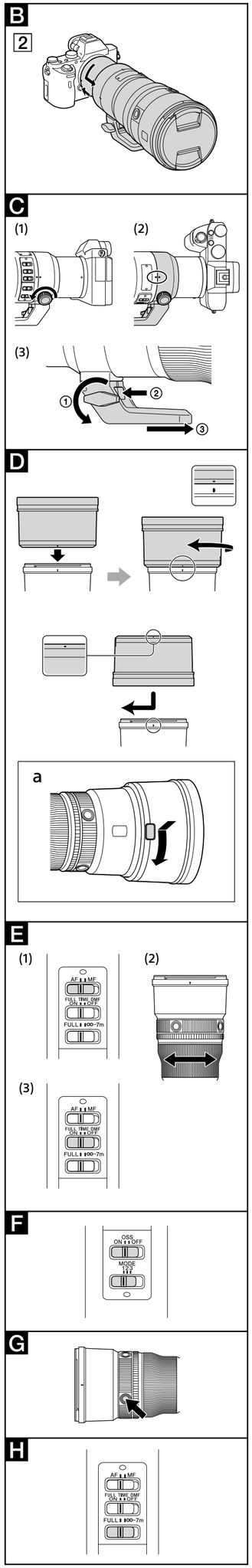
E-mount

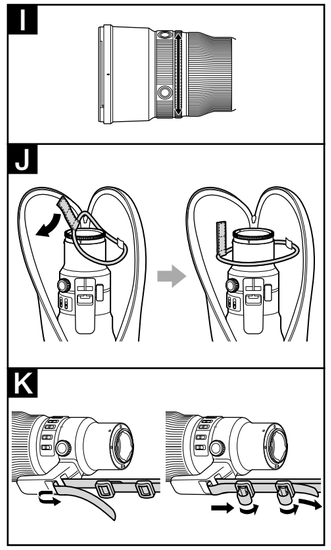
SEL600F63GM

5076251010

©2026 Sony Corporation
Printed in China







日本語

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この「取扱説明書」ではレンズの使いかたを説明しています。使用上のご注意など、レンズに共通したご注意や説明については別冊の「使用前のご注意」でご覧頂けます。
必ずご使用の前に、本書とあわせてよくお読みのうえでご使用ください。

本機はソニー製αカメラシステムEマウントカメラ専用のレンズです。Aマウントカメラにはお使いになれません。

35mm判相当の撮像素子範囲に対応しています。
35mm判相当の撮像素子搭載機種ではカメラ設定によってAPS-Cサイズでも撮影が可能です。
カメラの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。
https://www.sony.jp/support/ichigan/

使用上のご注意

⚠警告

- レンズを絶対に太陽や強い光源に向けないでください。レンズの集光作用により、発煙や火災、ボディ・レンズ内部の故障の原因になります。
  やむを得ず太陽光下等に置く場合は、前後レンズキャップを取り付けてください。
- 逆光撮影時は、太陽を画角から充分にずらしてください。太陽光がカメラ内部で焦点を結び、発煙や火災の原因となることがあります。また、太陽を画角からわずかに外しても発煙や火災の原因となることがあります。
- 持ち運ぶ際などは、レンズを太陽に向けないでください。太陽光が焦点を結び、故障の原因になることがあります。

- 本機は防じん、防滴性に配慮して設計されていますが、防水性能は備えていません。雨中使用時などは、水滴がかからないようにしてください。
- レンズ単体の状態や、カメラ装着時に電源を切った状態で本機を振ると、内部構造物が動き、音が発生することがありますが故障ではありません。
  なお、本機を持ち運ぶ際などの振動で内部のレンズ群が動いても、性能等に影響はありません。
- レンズを取り付けてカメラを持ち運ぶときは、レンズ側をしっかりと持ってください。
- 本機を他社製品と組み合わせて使用した際の性能や、それによって生じた事故、故障につきましては保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

フラッシュ使用時のご注意

- カメラ内蔵フラッシュはお使いになれません。

周辺光量について

- レンズは原理的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから1～2段絞り込んでご使用ください。

A 各部のなまえ

1 レンズフード指標　2 フォーカスホールドボタン
3 ファンクションリング　4 フォーカスリング
5 三脚座リング指標(グレー)　6 三脚座リング
7 レンズ信号接点*　8 マウント標点
9 レンズマウントゴムリング
10 三脚座リング指標(グレー)
11 フォーカスモードスイッチ
12 フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチ
13 フォーカスレンジ切り替えスイッチ
14 手ブレ補正スイッチ
15 手ブレ補正モードスイッチ
16 三脚台座(着脱可能)
17 三脚座リングクランプノブ
18 台座取りはずしレバー　19 台座固定ノブ
20 レンズフード　21 フード取りはずしボタン

* 直接手で触れないでください。

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

- レンズの取り付け／取りはずしは、レンズのマウント側を持って行ってください。フォーカスリングなどの操作部は持たないでください。

取り付けかた(イラストB–1参照)

1 レンズリヤキャップとカメラのボディキャップをはずす。
2 レンズとカメラの白の点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
   - レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
   - レンズを斜めに差し込まないでください。
3 レンズフロントキャップをはずす。
   - レンズフロントキャップは図の(1)、(2)の2通りの方法で取り付け／取りはずしができます。

取りはずしかた

1 レンズフロントキャップを取り付ける。
2 カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはずす。(イラストB–2参照)

C 三脚を使う

三脚をお使いの場合、カメラの三脚ネジ穴ではなく、レンズの三脚台座に取り付けます。

縦位置・横位置の変更

三脚座リングクランプノブをゆるめると(1)、カメラごと任意に回転させることができます。三脚使用時に、安定感を損なわずに縦位置／横位置の変更をすばやくできます。

- 三脚座リングには、90°ごとにグレーの指標(三脚座リング指標)があります。レンズ側のグレーの指標(三脚座リング指標)と合わせると、カメラの正確な位置決めができます(2)。
- 位置を決めた後は、三脚座リングクランプノブをしっかりと締めてください。
- 三脚座リングを回転すると一部のカメラ本体、およびアクセサリーと干渉します。カメラ本体、およびアクセサリーとの互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

三脚台座の取りはずしかた/取り付けかた

取りはずしかた(イラストC (3)参照)
三脚をお使いにならない場合、レンズから三脚台座を取りはずすことができます。

1 レンズをカメラから取りはずす。
   - 詳しくは、「Bレンズの取り付けかた／取りはずしかた」を参照してください。
2 台座固定ノブを反時計方向に回してゆるめる①。
3 台座取りはずしレバーを押しながら②、三脚台座を矢印の方向に取りはずす③。

- レンズをカメラから取りはずさずに三脚台座を取りはずすと、一部のカメラ本体およびアクセサリーと干渉します。三脚台座を取りはずす際は、レンズをカメラから取りはずすことをおすすめします。
- 三脚台座を取りはずすと、三脚座リングにネジ穴が露出しますが、このネジ穴に三脚や一脚などを取り付けないでください。ネジ穴が破損して三脚台座が取り付けられなくなります。

取り付けかた

1 三脚台座を三脚リングの取り付け部に「カチッ」というまで差し込む。
2 台座固定ノブを時計方向に止まるまで回して三脚台座を固定する。
   - 台座固定ノブがしっかり固定されていることを確認してください。締め付けが弱いと、レンズが三脚台座からはずれることがあります。

D レンズフードを取り付ける

画角外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードの赤線をレンズの赤線(レンズフード指標)に合わせてはめ込み、レンズフードの赤点とレンズの赤線が合って「カチッ」というまで時計方向に回す。

- レンズフードを「カチッ」というまで回さないと、撮影画像に影ができたり、フードが落下したりする恐れがあります。
- フラッシュ光が遮られて、写真の下部に影ができることがあります。その場合はレンズフードをはずしてください。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

取りはずしかた(イラストD–a参照)

レンズフードのフード取りはずしボタンを押しながら、反時計方向に回してはずす。

E ピントを合わせる

- 本製品のフォーカスモードスイッチは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。
  カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF(オートフォーカス)／MF(マニュアルフォーカス)の切り替え

AF(オートフォーカス:自動ピント合わせ)／MF(マニュアルフォーカス:手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。
AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ側両方の設定をAFにします。カメラ側あるいはレンズ側のいずれか一方、または両方の設定がMFの場合、MFになります。

レンズ側の設定

フォーカスモードスイッチを、AFまたはMFのいずれか設定したいほうに合わせる(1)。

- カメラのフォーカスモードの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- MFではファインダー等を見ながらフォーカスリングを回して、ピントを合わせます(2)。
- フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチをONに設定すると、AFのモード設定やピントの状態にかかわらず、フォーカスリングを回すことで自動的にMFに切り替わります(3)。

AF/MFボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF動作時にAF/MFボタンを押すと、一時的にMFへ切り替えることができます。
- MF動作時にAF/MFボタンで一時的にAFへ切り替えができるのは、レンズの設定がAF、カメラの設定がMFの場合となります。

F 手ブレ補正を使用する

手ブレ補正スイッチ

- ON：　手ブレを補正します。
- OFF：　手ブレを補正しません。三脚をお使いになる場合は、手ブレ補正をOFFにすることをおすすめします。

手ブレ補正モードスイッチ
手ブレ補正スイッチをONにし、手ブレ補正モードスイッチを設定します。

- MODE1：　主に、通常の手ブレを補正します。(ノーマル)
- MODE2：　移動する被写体を流し撮りする場合、手ブレを補正します。
- MODE3：　フレーミングを重視した手ブレ補正を行います。スポーツなど不規則に素早く動く被写体を追いかけやすくなります。

G フォーカスホールドボタンを使用する

- 本製品のフォーカスホールドボタンは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。
  カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF中にフォーカスホールドボタンを押すと、AFの駆動を止めることができます。ピントが固定され、そのままのピントでシャッターを切れます。シャッターボタンを半押しした状態で、フォーカスホールドボタンを離すと、AFが再開します。

H フォーカスレンジ(AF駆動範囲)を切り替える

AFの駆動範囲を切り替えて、ピント合わせの時間を短縮できます。撮影距離が一定の範囲内に限られている場合に便利です。

フォーカスレンジ切り替えスイッチで、撮影距離範囲を選択する。

- FULL：　距離制限はありません。全域でピント合わせが可能です。
- ∞-7m：　無限遠から7.0 mの範囲でピント合わせが可能です。

I パワーフォーカスを使用する

ファンクションリングを回転させて、一定速度でピント送りを行うことができます。
動画撮影時などに、スムーズにピント送りを行うことができ便利です。

ファンクションリングを回転させる。

- フォーカスリングの回転方向と同じ方向に、一定速度でピント送りをすることができます。
- ファンクションリングを回転させる角度に応じて、ピント送り速度を切り替えることができます。
- ピント合わせの方法は、AF、MF、DMFのいずれでも使用することができます。

J レンズをケースに収納する

ケースのファスナーを底まで完全に開け、図のようにレンズをケースに入れてください。
レンズをケースに入れたら、脱落防止紐をレンズにかけて、必ず面テープで固定してください。
面テープは、レンズが脱落防止紐をすり抜けないような位置に貼り付けてください。

K レンズストラップを取り付ける

レンズを持ち運ぶときなどは、レンズストラップを取り付けてください。

- 誤った取り付けかたをすると、レンズからレンズストラップがはずれて、レンズが落下する恐れがありますのでご注意ください。
- レンズをカメラに取り付けた状態で持ち運ぶときは、レンズストラップを使用してください。カメラのストラップは使用しないでください。

主な仕様

商品名 (型名)	FE 600mm F6.3 GM OSS (SEL600F63GM)
焦点距離(mm)	600
焦点距離イメージ*1 (mm)	900
レンズ群一枚	17-24
画角1*2	4°10'
画角2*2	2°40'
最短撮影距離*3 (m)	2.5
最大撮影倍率(倍)	0.25
最小絞り	F32
フィルター径(mm)	95
外形寸法(最大径×長さ) (約：mm)	108 × 263
質量(約：g)(三脚台座別)	995
手ブレ補正機能	あり

テレコンバーター(別売)との互換情報、装着時の主な仕様については専用サポートサイトでご確認ください。
http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/cscs/lens_body/

*1 撮像素子がAPS-Cサイズ相当のレンズ交換式デジタルカメラ装着時の35mm判換算値を表します。
*2 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したレンズ交換式デジタルカメラでの値を表します。
*3 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの距離を表します。

- レンズの機構によっては、撮影距離の変化に伴って焦点距離が変化する場合があります。記載の焦点距離は撮影距離が無限遠での定義です。

同梱物( )内の数字は個数)
レンズ(1)、レンズフロントキャップ(1)、
レンズリヤキャップ(1)、三脚台座(1)、レンズフード(1)、
レンズケース(1)、レンズストラップ(1)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

α および G はソニーグループ株式会社の商標です。

ライセンスに関するご注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。本製品で使用しているソフトウェアについては、以下のサイトをご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss3/en/

English

This instruction manual explains how to use lenses. Precautions common to all lenses such as notes on use are found in the separate "Precautions before using". Be sure to read both documents before using your lens.

This lens is designed for Sony α camera system E-mount cameras. You cannot use it on A-mount cameras.

The lens is compatible with the range of a 35mm format image sensor.
A camera equipped with a 35mm format image sensor can also be set to shoot at APS-C size.
For details on how to set your camera, refer to its instruction manual.

For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

For Customers in the U.S.A.

For question regarding your product or for the Sony Service Center nearest you,
call 1-800-222-SONY (7669).

Supplier's Declaration of Conformity
Trade Name : SONY
Model : SEL600F63GM
Responsible Party : Sony Electronics Inc.
Address : 16535 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

Notes on Use

⚠WARNING

- Do not point the lens directly at the sun or any strong light source. Internal malfunction of the camera body and lens, smoke, or a fire may result due to the effect of light focusing.
  If circumstances necessitate leaving the lens in sunlight, be sure to attach the lens caps.
- When shooting against the sun, keep the sun completely out of the angle of view. Otherwise, solar rays may be concentrated at a focal point inside the camera, causing smoke or a fire. Keeping the sun slightly out of the angle of view may also cause smoke or a fire.
- Do not point the lens toward the sun when carrying the lens.
  Sunlight may converge through the lens and potentially cause a malfunction.

- This lens is not water-proof, although designed with dust-proofness and splash-proofness in mind. If using in the rain etc., keep water drops away from the lens.
- If the lens alone is shaken or if a camera with the lens attached is shaken while the camera is turned off, an internal component of the lens may rattle. This, however, does not indicate a malfunction.
  In addition, while you carry around the lens, your movement may cause the internal lens groups to shake. This, however, does not affect the performance of the lens groups.
- When carrying a camera with the lens attached, firmly grasp the body of the lens.
- Using this unit with products from other manufacturers may affect its performance, leading to accidents or malfunction.

Precautions on using a flash

- You cannot use a built-in camera flash with this lens.

Vignetting

- When using the lens, the corners of the screen become darker than the center. To reduce this phenomena (called vignetting), close the aperture by 1 to 2 stops.

A Identifying the Parts

1 Lens hood index　2 Focus hold button
3 Function ring　4 Focusing ring
5 Tripod collar ring index (gray)　6 Tripod collar ring
7 Lens contacts*　8 Mounting index
9 Lens mount rubber ring
10 Tripod collar ring index (gray)
11 Focus mode switch
12 Full-time direct manual focus switch
13 Focus-range limiter　14 SteadyShot switch
15 SteadyShot mode switch
16 Tripod collar (detachable)
17 Tripod collar ring-locking knob
18 Tripod collar release lever
19 Tripod collar-locking knob　20 Lens hood
21 Hood release button

* Do not touch the lens contacts.

B Attaching and Detaching the Lens

- Before attaching/detaching the lens, hold the lens by its mounting body. Do not hold it by any of its operation controls, such as the focusing ring.

To attach the lens (See illustration B–1.)

1 Remove the rear lens cap and the camera body cap.
2 Align the white index on the lens barrel with the white index on the camera (mounting index), then insert the lens into the camera mount and rotate it clockwise until it locks.
   - Do not press the lens release button on the camera when mounting the lens.
   - Do not mount the lens at an angle.
3 Remove the front lens cap.
   - You can attach/detach the front lens cap in two ways, (1) and (2).

To remove the lens

1 Attach the front lens cap.
2 While holding down the lens release button on the camera, rotate the lens counterclockwise until it stops, then detach the lens. (See illustration B–2.)

C Using the Tripod

When using a tripod, attach it to the tripod collar of the lens, not to the tripod receptacle of the camera.

To change vertical/horizontal position

Loosen the tripod collar ring-locking knob on the tripod collar (1) and rotate the camera either direction. The camera can be quickly switched between vertical and horizontal positions while maintaining stability when using a tripod.

- Gray indexes (tripod collar ring indexes) are located at 90° intervals on the collar ring. Align a gray index on the tripod collar ring with the gray index (tripod collar ring index) on the lens to adjust the camera position precisely (2).
- Tighten the tripod collar-locking knob firmly after the camera position is set.
- The tripod collar ring may hit the camera body or accessory when rotated, depending on the camera or accessory model. For more information on compatibility with cameras and accessories, visit the web site of Sony for your area.

Detaching and attaching the tripod collar

Detaching the tripod collar (See illustration C (3))
The tripod collar can be detached from the lens when not using a tripod.

1 Remove the lens from the camera.
   - See "B Attaching and Detaching the Lens" for details.
2 Rotate the tripod collar-locking knob counterclockwise to loosen it ①.
3 While pressing the tripod collar release lever ②, detach the tripod collar in the direction of the arrow ③.

- If you detach the tripod collar without removing the lens from the camera, the tripod collar may hit the camera body or accessory. We recommend you remove the lens from the camera before detaching the tripod collar.
- When removing the tripod collar from the tripod collar ring, the tripod screw holes become exposed on the tripod collar ring. Do not attach a tripod or monopod to the tripod screw hole. If you do that, you will damage the screw hole. Then you will not be able to attach the tripod collar to the tripod collar ring.

Attaching the tripod collar

1 Slide the tripod collar to the mount of the tripod collar ring until it clicks.
2 Rotate the tripod collar-locking knob clockwise firmly to set it.
   - Be sure that the tripod collar-locking knob is set firmly. If the tripod collar-locking knob is not set firmly, the lens may fall off the tripod collar.

D Attaching the Lens Hood

It is recommended that you use a lens hood to reduce flare and ensure maximum image quality.

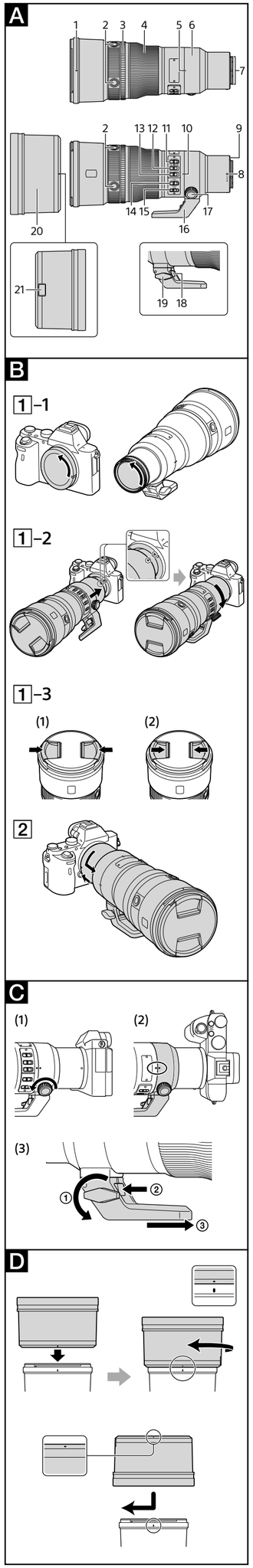
Align the red line on the lens hood with the red line on the lens (lens hood index), then insert the lens hood into the lens mount and rotate it clockwise until it clicks into place and the red dot on the lens hood is aligned with the red line on the lens.

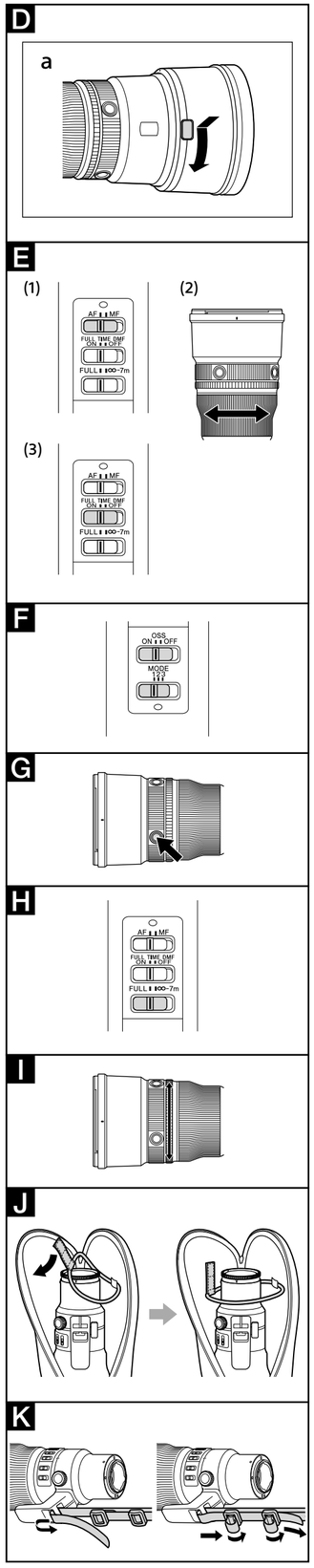
- If the lens hood is not rotated until it clicks into place, there is a possibility that a shadow appears on captured images or the lens hood falls off.
- If the flash light is partially blocked by the lens hood, a shadow may appear at the bottom of captured images. In such a case, remove the lens hood.
- When storing, fit the lens hood onto the lens backwards.

To remove the lens hood (See illustration D–a.)

While holding down the hood release button on the lens hood, rotate the lens hood counterclockwise.

(Continued on the back side)





English

(Continued from the front side)

E Focusing

- The focus mode switch of this lens does not function with some camera models.
  For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

To switch AF (auto focus)/MF (manual focus)

The focus mode can be switched between AF and MF on the lens.
For AF photography, both the camera and lens should be set to AF. For MF photography, either or both the camera or lens should be set to MF.

To set the focus mode on the lens

Slide the focus mode switch to the appropriate mode, AF or MF (1).

- Refer to the camera manuals to set the focus mode of the camera.
- In MF, turn the focusing ring to adjust the focus (2) while looking through the viewfinder, etc.
- With the full-time direct manual focus switch slid to ON, the focus mode automatically switches to MF when the focusing ring is rotated, regardless of the AF mode setting and the focus adjustment (3).

To use a camera equipped with an AF/MF button

- By pressing the AF/MF button during AF operation, you can temporarily switch to MF.
- Pressing the AF/MF button during MF operation lets you temporarily switch to AF if the lens is set to AF and the camera to MF.

F Using SteadyShot

SteadyShot switch

- ON: Compensate for camera shake.
- OFF: Does not compensate for camera shake. We recommend setting the SteadyShot switch to OFF when shooting with a tripod.

SteadyShot mode switch

Set the SteadyShot switch to ON, and set the SteadyShot mode switch.

- MODE1: Compensate for normal camera shake.
- MODE2: Compensate for camera shake when panning moving subjects.
- MODE3: Compensate for camera shake to minimize framing disturbances. This helps you to keep up with fast and irregularly moving subjects for photography, for example, in sports games.

G Using the Focus Hold Button(s)

- The focus hold button of this lens does not function with some camera models.
  For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

Press the focus hold button in AF to cancel AF. The focus is fixed and you can release the shutter on the fixed focus. Release the focus hold button while pressing the shutter button halfway to start AF again.

H Switching Focus Range (AF range)

The focus-range limiter enables you to reduce the AF time. This is useful when the subject distance is definite.

Slide the focus-range limiter to select the focus range.

- FULL: You can adjust the focus from the minimum focusing distance to infinity.
- ∞ - 7m: You can adjust the focus from 7.0 m (23 feet) to infinity.

I Power focusing

You can rack the focus at a consistent pace by rotating the function ring.
This focusing is useful for smooth rack focusing, for example, during video shooting.

Rotate the function ring.

- Rack focusing is performed at a consistent pace in the same direction as the focusing ring is rotated.
- Rack focus speeds can be selected in accordance with rotation angles of the focusing ring.
- Power focusing is available in any focus mode: AF, MF, or DMF.

J Storing the lens in the case

Fully open the zipper of the case all the way to the bottom and place the lens into the case as illustrated.
After placing the lens in the case, hang the strap around the lens and be sure to secure the strap to the case using the hook and loop fastener.
Attach the hook and loop fastener to a position on the case where the lens cannot slip through the strap.

K Attaching the lens strap

Before carrying around the lens, attach the lens strap to the lens.

- To prevent the lens from dropping, be sure to attach the lens strap properly so that the lens strap will not come loose from the lens.
- When carrying around the camera with the lens attached, be sure to grasp the lens strap on the lens, not the one on the camera.

Specifications

Product name (Model name)	FE 600mm F6.3 GM OSS (SEL600F63GM)
Focal length (mm)	600
35mm equivalent focal length*1 (mm)	900
Lens groups-elements	17-24
Angle of view 1*2	4°10'
Angle of view 2*2	2°40'
Minimum focus*3 (m (feet))	2.5 (8.21)
Maximum magnification (X)	0.25
Minimum aperture	f/32
Filter diameter (mm)	95
Dimensions (maximum diameter × height) (approx., mm (in.))	108 × 263 (4 1/4 × 10 3/8)
Mass (approx., g (oz.)) (excluding tripod collar)	995 (35.1)
SteadyShot	Yes

For further information on compatibility with the teleconverter (sold separately) and specifications used with the teleconverter, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

*1 This is the equivalent focal length in 35mm format when mounted on an Interchangeable Lens Digital Camera equipped with an APS-C sized image sensor.
*2 Angle of view 1 is the value for 35mm cameras, and angle of view 2 is the value for Interchangeable Lens Digital Cameras equipped with an APS-C sized image sensor.
*3 Minimum focus is the distance from the image sensor to the subject.

- Depending on the lens mechanism, the focal length may change with any change in shooting distance. The focal lengths given above assume the lens is focused at infinity.

Included items
(The number in parentheses indicates the number of pieces.)
Lens (1), Front lens cap (1), Rear lens cap (1), Tripod collar (1), Lens hood (1), Lens case (1), Lens strap (1), Set of printed documentation

Design and specifications are subject to change without notice.

α and G are trademarks of Sony Group Corporation.

Notes on the License

This product comes with software that is used based on licensing agreements with the owners of that software. Based on requests by the owners of copyright of these software applications, we have an obligation to inform you of contents of the agreement. For the software used on this product, visit the website at:
https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss3/en/

Français

Cette notice explique comment se servir des objectifs. Les précautions communes à tous les objectifs, par exemple les remarques sur l'emploi, se trouvent sur la feuille « Précautions avant toute utilisation ». Veuillez lire les deux documents avant d'utiliser votre objectif.

Votre objectif est conçu pour les appareils photo à monture E de type Sony α. Il ne peut pas être utilisé pour les appareils photo pourvus d'une monture A.

L'objectif est compatible avec la plage des capteurs d'image de format 35mm.
Un appareil photo équipé d'un capteur d'image de format 35mm peut être réglé pour la prise de vue en APS-C.
Pour les détails sur la manière de régler l'appareil photo, reportez-vous à son mode d'emploi.

Pour plus d'informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Remarques sur l'emploi

⚠AVERTISSEMENT

- Ne dirigez pas l'objectif directement vers le soleil ou une source de lumière puissante. Cela risque de provoquer un problème de fonctionnement interne du boîtier de l'appareil photo et de l'objectif, de dégager de la fumée, voire de provoquer un incendie, dû à l'effet de focalisation de la lumière. Si toutefois vous ne pouvez pas faire autrement, veillez à fixer les capuchons sur l'objectif.
- Lors d'une prise de vue en direction du soleil, veillez à ce que le soleil ne soit pas dans l'angle de vue. Dans le cas contraire, les rayons solaires peuvent être concentrés vers le point focal dans l'appareil photo, et provoquer un incendie ou dégager de la fumée. Vous pouvez provoquer un incendie ou dégager de la fumée même si le soleil est légèrement en dehors de l'angle de vue.
- N'orientez pas l'objectif vers le soleil lorsque vous le transportez.
  La lumière du soleil peut converger à travers l'objectif et risque de provoquer un dysfonctionnement.

- Cet objectif n'est pas étanche à l'eau bien qu'il soit conçu pour résister à la poussière et aux éclaboussures. Si vous l'utilisez sous la pluie, etc. veillez à ce que de l'eau ne tombe pas dessus.
- Lorsque l'objectif seul est secoué ou lorsqu'un appareil photo hors tension sur lequel est fixé l'objectif est secoué, un composant interne de l'objectif peut faire du bruit. Toutefois, ce phénomène n'indique en aucune manière un dysfonctionnement. En outre, lors du transport de l'objectif, votre mouvement peut provoquer la vibration des groupes de lentilles internes. Ceci n'influe toutefois pas sur les performances des groupes de lentilles.
- Si vous portez un appareil photo avec l'objectif rattaché, tenez fermement le corps de l'objectif.
- L'utilisation de cet appareil avec des produits d'autres fabricants risque de nuire à ses performances, entraînant des accidents ou des dysfonctionnements.

Précautions concernant l'emploi d'un flash

- Vous ne pouvez pas utiliser le flash de votre appareil photo avec cet objectif.

Vignetage

- Lorsque l'objectif est utilisé, les coins de l'écran deviennent plus sombres que le centre. Pour réduire ce phénomène (appelé vignetage), fermez l'ouverture de 1 ou 2 crans.

A Identification des éléments

1 Repère de pare-soleil
2 Bouton de maintien de la mise au point
3 Bague de fonction 4 Bague de mise au point
5 Repère de collier de pied (gris) 6 Collier de pied
7 Contacts d'objectif* 8 Repère de montage
9 Bague en caoutchouc de montage de l'objectif
10 Repère de collier de pied (gris)
11 Commutateur de mode de mise au point
12 Commutateur du mode total de mise au point manuelle directe
13 Limiteur de plage de mise au point
14 Commutateur SteadyShot
15 Commutateur du mode SteadyShot
16 Pied (amovible)
17 Molette de blocage du collier de pied
18 Levier de libération du pied
19 Molette de blocage du pied 20 Pare-soleil
21 Bouton de libération du pare-soleil

* Ne touchez pas les contacts d'objectif.

B Pose et dépose de l'objectif

- Avant de poser ou de déposer l'objectif, tenez-le par sa monture. Ne le tenez pas par ses pièces de fonctionnement, telles que la bague de mise au point.

Pour poser l'objectif (Voir l'illustration B–1.)

1. **Déposez le capuchon d'objectif arrière et le capuchon de l'appareil photo.**
2. **Alignez le repère blanc du barillet d'objectif sur le repère blanc de l'appareil photo (repère de montage), puis posez l'objectif sur la monture de l'appareil photo et tournez-le dans le sens horaire de sorte qu'il s'encliquette.**
   - N'appuyez pas sur le bouton de libération de l'objectif sur l'appareil photo lorsque vous posez l'objectif.
   - Ne posez pas l'objectif de biais.
3. **Retirez le capuchon d'objectif avant.**
   - Vous pouvez poser et déposer les capuchons d'objectif avant de deux façons, (1) et (2).

Pour déposer l'objectif

1. **Installez le capuchon d'objectif avant.**
2. **Tout en appuyant sur le bouton de libération de l'objectif sur l'appareil photo, tournez l'objectif dans le sens antihoraire jusqu'à l'arrêt, puis déposez l'objectif. (Voir l'illustration B–2.)**

C Utilisation d'un trépied

Lors de l'utilisation d'un trépied, fixez-le au pied de l'objectif et non au support de trépied de l'appareil photo.

Pour modifier la position verticale/ horizontale

Desserrez la molette de blocage du collier de pied sur le pied (1) puis tournez l'appareil photo dans un des deux sens.
L'appareil photo peut rapidement passer d'une position verticale à une position horizontale (ou inversement) tout en préservant sa stabilité lors de l'utilisation d'un trépied.

- Les repères gris (repères du collier de pied) se trouvent à des intervalles de 90° sur le collier. Alignez un repère gris du collier de pied sur le repère gris (repère du collier de pied) de l'objectif pour ajuster plus précisément la position de l'appareil photo (2).
- Vissez à fond la molette de blocage du collier de pied une fois la position de l'appareil photo établie.
- Le collier de pied peut percuter l'appareil photo ou un accessoire lors de sa rotation, selon le modèle d'appareil photo ou d'accessoire. Pour plus d'informations sur la compatibilité avec des appareils photo et accessoires, consultez le site de Sony de votre pays.

Dépose et pose du pied

Dépose du pied (Voir l'illustration C (3))
Le pied peut être déposé de l'objectif si vous n'utilisez pas de trépied.

1. **Déposez l'objectif de l'appareil photo.**
   - Voir « B Pose et dépose de l'objectif » pour plus d'informations.
2. **Tournez la molette de blocage du pied dans le sens contraire des aiguilles d'une montre pour le desserrer ①.**
3. **Tout en appuyant sur le levier de libération du pied ②, déposez le pied dans le sens de la flèche ③.**

- Si vous déposez le pied sans déposer l'objectif de l'appareil photo, le pied risque de percuter l'appareil photo ou l'accessoire. Il est conseillé de déposer l'objectif de l'appareil photo avant de déposer le pied.
- Lors de la dépose du pied du collier de pied, les orifices de fixation du trépied sont visibles sur le collier de pied. Ne fixez pas un trépied ou monopode à l'orifice de fixation du trépied. Dans le cas contraire, vous endommagerez l'orifice de fixation. Vous ne serez plus en mesure de fixer le pied au collier de pied.

Pose du pied

1. **Glissez le pied dans la monture du collier de pied jusqu'à ce que vous entendiez un déclic.**
2. **Tournez à fond la molette de blocage du pied dans le sens des aiguilles d'une montre pour le fixer.**
   - Assurez-vous que la molette de blocage du pied est fixée correctement. Dans le cas contraire, l'objectif risque de se détacher du pied.

D Fixation du pare-soleil

Il est conseillé d'utiliser un pare-soleil pour réduire la lumière parasite et obtenir la meilleure image possible.

Alignez la ligne rouge du pare-soleil sur la ligne rouge de l'objectif (repère de pare-soleil), puis insérez le pare-soleil sur la monture d'objectif et tournez-le dans le sens horaire jusqu'à ce qu'il s'encliquette et le point rouge du pare-soleil s'aligne sur la ligne rouge de l'objectif.

- Si le pare-soleil n'est pas tourné à fond jusqu'à entendre un clic, de l'ombre peut apparaître sur les photos prises ou le pare-soleil peut tomber.
- Si l'éclair du flash est partiellement bloqué par le pare-soleil, de l'ombre peut apparaître au bas des photos prises. Dans ce cas, retirez le pare-soleil.
- Pour ranger le pare-soleil, insérez-le à l'envers dans l'objectif.

Pour déposer le pare-soleil (Voir l'illustration D–a.)

Tout en appuyant sur le bouton de libération du pare-soleil, tournez le pare-soleil dans le sens contraire des aiguilles d'une montre.

E Mise au point

- Le commutateur de mode de mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d'appareils photo.
  Pour plus d'informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Pour commuter entre AF (mise au point automatique) et MF (mise au point manuelle)

Il est possible de régler le mode de mise au point sur AF ou MF sur l'objectif.
Pour la photographie en mode AF, l'appareil photo et l'objectif doivent être tous les deux réglés sur AF. Pour la photographie en mode MF, l'appareil photo ou l'objectif, ou bien les deux, doivent être réglés sur MF.

Pour régler le mode de mise au point sur l'objectif

Réglez le commutateur de mode de mise au point sur le mode adapté, AF ou MF (1).

- Reportez-vous aux manuels de l'appareil photo pour régler le mode de mise au point sur l'appareil photo.
- En mode MF, tournez la bague de mise au point pour faire la mise au point (2) tout en regardant dans le viseur, etc.
- Lorsque le commutateur du mode total de mise au point manuelle directe est placé sur ON, le mode de mise au point passe automatiquement sur MF lorsque vous tournez la bague de mise au point, quels que soient les réglages de mode AF et de mise au point choisis (3).

Pour utiliser un appareil photo pourvu d'une touche AF/MF

- En appuyant sur la touche AF/MF en mode AF, vous pouvez provisoirement passer en mode MF.
- En appuyant sur la touche AF/MF en mode MF, vous pouvez provisoirement passer en mode AF si l'appareil photo est réglé sur MF et l'objectif sur AF.

F Utilisation de SteadyShot

Commutateur SteadyShot

- ON : compense les tremblements de l'appareil photo.
- OFF : ne compense pas les tremblements de l'appareil photo. Nous conseillons de régler le commutateur SteadyShot sur OFF lors de la prise de vue sur un trépied.

Commutateur du mode SteadyShot
Réglez le commutateur SteadyShot sur ON, puis réglez le commutateur du mode SteadyShot.

- MODE1 : compense les tremblements normaux de l'appareil photo.
- MODE2 : compense les tremblements de l'appareil photo lors d'un panoramique de sujets en mouvement.
- MODE3 : compense les tremblements de l'appareil photo pour réduire les erreurs de cadrage. Ce mode permet des prises de vue de sujets qui se déplacent rapidement et d'une manière aléatoirement, comme lors de rencontres sportives.

G Utilisation du ou des boutons de maintien de la mise au point

- Le bouton de maintien de la mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d'appareils photo.
  Pour plus d'informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Appuyez sur le bouton de maintien de la mise au point en mode AF pour annuler AF. La mise au point est fixée et vous pouvez déclencher avec cette mise au point. Relâchez le bouton de maintien de la mise au point tout en appuyant sur le déclencheur à mi-course pour recommencer la mise au point automatique.

H Changement de la plage de mise au point (plage AF)

Le limiteur de plage de mise au point permet de réduire le temps AF. Ce mode est utile lorsque la distance du sujet est précise.

Réglez le limiteur de plage de mise au point pour sélectionner la plage de mise au point.

- FULL : la mise au point est réglée sur la distance minimale à l'infini.
- ∞ - 7m : la mise au point est réglée sur 7,0 m (23 pieds) à l'infini.

I Mise au point de puissance

Vous pouvez modifier la mise au point à intervalles réguliers en tournant la bague de fonction.
Cette mise au point est utile pour obtenir une mise au point à crémaillère fluide, par exemple, pendant l'enregistrement d'une vidéo.

Faites tourner la bague de fonction.

- La mise au point à crémaillère est réalisée à intervalles réguliers dans la même direction lorsque vous tournez la bague de mise au point.
- Les vitesses de mise au point à crémaillère peuvent être sélectionnées selon les angles de rotation de la bague de mise au point.
- La mise au point de puissance est disponible pour tous les modes de mise au point : AF, MF ou DMF.

J Rangement de l'objectif dans l'étui

Ouvrez complètement la fermeture à glissière de l'étui jusqu' en bas et placez l'objectif dans l'étuicomme illustré.
Après avoir placé l'objectif dans l'étui, enroulez la sangle autour de l'objectif et assurez-vous de fixer la sangle à l'étui à l'aide de l'attache velcro.
Fixez l'attache velcro à une position sur l'étui qui ne permette pas à l'objectif de glisser à travers la sangle.

K Fixation de la dragonne de l'objectif

Avant de transporter l'objectif, attachez la dragonne sur ce dernier.

- Pour éviter de faire tomber l'objectif, assurez-vous de fixer correctement sa dragonne de telle manière qu'elle ne puisse pas se détacher de l'objectif.
- Vous devez transporter l'appareil photo sur lequel est fixé un objectif en le tenant par la dragonne et non pas par l'appareil photo.

Spécifications

Nom de produit (Nom de modèle)	FE 600mm F6.3 GM OSS (SEL600F63GM)
Longueur focale (mm)	600
Longueur focale équivalente à 35mm*1 (mm)	900
Éléments-groupes de lentilles	17-24
Angle de champ 1*2	4°10'
Angle de champ 2*2	2°40'
Mise au point minimale*3 (m (pieds))	2,5 (8,21)
Grossissement maximal (X)	0,25
Ouverture minimale	f/32
Diamètre d'objectif (mm)	95
Dimensions (diamètre maximal × hauteur) (environ, mm (po.))	108 × 263 (4 1/4 × 10 3/8)
Poids (environ, g (oz)) (sans le pied)	995 (35,1)
SteadyShot	Oui

Pour plus d'informations sur la compatibilité avec le téléconvertisseur (vendu séparément) et les spécifications utilisées avec ce dernier, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

*1 Longueur focale équivalente en format 35mm lorsque installé sur un appareil photo à objectif interchangeable avec capteur d'image de taille APS-C.
*2 L'angle de champ 1 est la valeur correspondant aux appareils photo 35mm et l'angle de champ 2 est la valeur correspondant aux appareils photo à objectif interchangeable équipés d'un capteur d'image APS-C.
*3 La mise au point minimale est la distance du capteur d'image au sujet.

- Selon le mécanisme de l'objectif, la focale peut changer lorsque la distance de prise de vue change. Les focales indiquées ci-dessus présupposent que l'objectif est réglé sur l'infini.

Articles inclus
(Le chiffre entre parenthèses indique le nombre d'unités.)
Objectif (1), Capuchon d'objectif avant (1), Capuchon d'objectif arrière (1), Pied (1), Pare-soleil (1), Étui pour objectif (1), Dragonne de l'objectif (1), Jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

α et G sont des marques commerciales de Sony Group Corporation.

Remarques concernant la licence

Ce produit est doté d'un logiciel qui est utilisé sur la base de contrats de licence des propriétaires de ces logiciels. À la demande des détenteurs des droits d'auteur de ces applications logicielles, nous sommes dans l'obligation de vous communiquer le contenu du contrat. En ce qui concerne le logiciel utilisé sur ce produit, consultez le site internet à l'adresse :
https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss3/en/